

DID® MIGHTY TOOL かし丸君 取扱説明書

DIDチェーン ジョイント 専用ツール

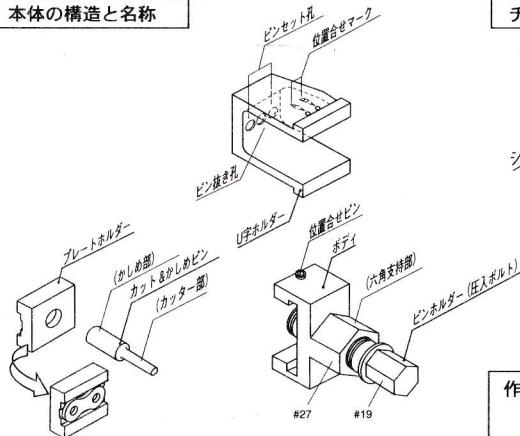
本製品は、DIDチェーンの切離し、継手リンクのプレート圧入および継手ピンのかしめができる一体型ツールです。ご使用に際しては、DIDチェーンの性能を十分に発揮させ、安全な走行をしていただくために、下記の事項を十分に読み、手順に従って安全に作業して下さい。



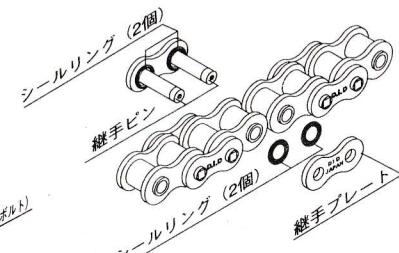
ご注意

- 本製品をご使用になる前に本製品とチェーンまたは継手リンクのチェーンサイズが一致しているか確認して下さい。
- 圧入・かしめ作業を行う場合、ご使用になるチェーンと継手リンクが同一のタイプであることを必ず確認して下さい。
- 作業の際には、必ず保護眼鏡を着用下さい。

本体の構造と名称



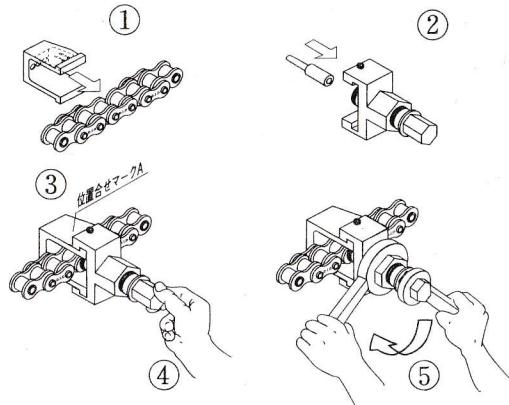
チェーンと継手リンク（ジョイント）



作業に必要な工具
・メガネレンチ (#27) …六角部支持用
・メガネレンチ (#19) …ピンホルダー用

1. チェーンの切離し（ピン抜き）

- ① 切断するチェーンリンクピンの位置にU字ホルダーをセットして下さい。
- ② ボディをU字ホルダーに接合し、位置合せピンをU字ホルダーの“A”マークに合せて下さい。
- ③ ピンホルダーにカット&かしめピンを右図のようにセットし、ピン先端がボディから大きく出ない程度にピンホルダーを回し調整して下さい。
- ④ カット&かしめピンをチェーンのピンに接するまでピンホルダーを回して下さい。
・センターが一致していることを確認して下さい。
- ⑤ ボディの六角部をメガネレンチで保持し、別のメガネレンチでピンホルダーを時計方向に回しチェーンのピンを抜いて下さい。



その他ご不明な点がありましたらお求めの販売店または当社までお問い合わせ下さい。

■弊社ホームページ内「D.I.D チャンネル」にてかし丸君の説明動画を配信中です。
<http://didmc.com/>



2. 継手プレートの圧入

- ① チェーンに継手リンクを装着し、継手プレートはピン先端に手で圧入し仮押さえして下さい。
・継手リンクにグリースが塗布されていることを確認して下さい。
- ・シールチェーンはシールリングが装着されていることを確認して下さい。

- ② U字ホルダーのピン孔にチェーンに装着する継手リンクのピンを入れて下さい。

- ③ プレートホルダー、カット&かしめピンを右図のようにボディに取付けて下さい。

- ④ ボディをU字ホルダーに接合し、位置合せピンとU字ホルダーの“A”マーク位置が一致するようにセットして下さい。

- ⑤ プレートホルダーと継手プレートが接するまでピンホルダーを手で回して下さい。

- ⑥ ボディの六角部をメガネレンチで保持し、ピンホルダーを別のメガネレンチで、プレートホルダーの溝にピン先端が接するところまで時計方向に回して下さい。
・圧入完了後は、プレートホルダーを取り外して下さい。
・圧入完了後は、必ずかしめ作業を行って下さい。

【注】FJ ジョイントとZJ ジョイントではピンの圧入代が異なります。

FJ ジョイントのプレート圧入時は、(FJ50) と刻印された面をプレート側にセットして圧入作業を行って下さい。

3. ピンのかしめ

- ① U字ホルダーをプレート圧入作業が完了した継手リンクに右図のように取付けて下さい。

- ② カット&かしめピンをピンホルダーに右図のように装着して下さい。

- ③ ボディをU字ホルダーに接合し、ボディの位置合せピンをU字ホルダーの“B”マークに合せて下さい。

- ④ カット&かしめピンが継手ピン (a) に接するまでピンホルダーを手で回して下さい。

- ⑤ ボディの六角部をメガネレンチで保持し、ピンホルダーを別のメガネレンチでカット&かしめピンのフレア部（先端の部分）が継手プレート面に接するまで時計方向に回して下さい。

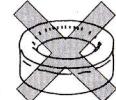
- ⑥ 継手ピン (b) をかしめるため、ピンホルダーを戻し、チェーンを1ピッチ分スライドさせ、①～⑤項の作業を行って下さい。

4. ピンのかしめ状態

ピン先端の外周が均一に変形（右図OK）するようにかしめて下さい。



OK



かしめ不足



過大かしめ (割れ)



センターずれ